



令和4年2月8日(火)
国土交通省 関東地方整備局
荒川上流河川事務所

記者発表資料

『公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)』を試行します。 R3荒川第一調節池警報設備設置工事

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しており、今回発注する工事については、公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)を試行します。

①「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」の試行」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準により選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は災害活動実績を加算点としています。

②「機器単体費等の提示」

工場製作に関わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

③「配置予定技術者の専任を要しない期間」

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(工場製作、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者の専任を要しないこととします。

④「余裕期間制度(フレックス方式)」

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間と実工事期間を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できるものとします。

⑤「世界的な半導体不足による工期延期等について」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延期を実施します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、
川越新聞記者会、さいたま市政記者クラブ、さいたま市地方記者クラブ

問い合わせ先



国土交通省 関東地方整備局 荒川上流河川事務所

氏名 副所長 三好 健次 防災情報課長 阿部 国治
電話 049-246-6384 FAX 049-243-6078

R3荒川第一調節池警報設備設置工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：埼玉県さいたま市桜区大字道場他7箇所
- (2) 工期：契約締結日の翌日から令和5年1月31日まで
- (3) 入札方法：公募型指名競争入札方式
- (4) 工事種別：通信設備工事
- (5) 工事内容（概要）

本工事は、荒川第一調節池において洪水調節時の際に警報を発信する役割を担う警報装置を更新するものである。

【工事概算数量】

警報装置

機器製作・据付・調整 8台



荒川第一調節池 本工事 位置図



警報装置写真
ポール既設流用

《スケジュール》

- | | |
|------------------|------------------|
| ○入札公示、入札説明書 交付 | ： 令和4年 2月 8日 (火) |
| ○技術資料等の提出期限 | ： 令和4年 2月18日 (金) |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ： 令和4年 4月15日 (金) |
| ○開札日 | ： 令和4年 4月20日 (水) |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

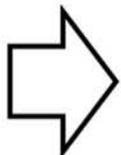
対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

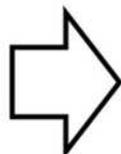
公示

(工事内容・入札時期・落札方式等)



工事参加希望の意思確認・技術資料の提出

(参加意思表明申請書+必要資料の提出)



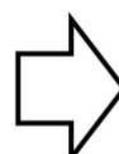
参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定



発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き



指名競争・総合評価落札方式により落札決定

標準点100点+加算点(10点)+施工体制
評価点(30点)÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上